亀田総合病院

循環器内科
のご案内

Kameda Medical Center

循環器内科専門プログラム紹介

循環器内科の領域は虚血性心疾患、不整脈、心不全、構造的心疾患、肺高血圧、下肢動脈疾患、心臓リハビリテーションなど多岐にわたります。循環器専門医を目指す初期段階では、一部の専門性に絞るのではなく幅広くかつ多くの臨床経験、多方面の知識に触れることが最良とされています。

当院は千葉県南部の循環器疾患を担っているため、幅広くなおかつ、稀有な症例も集約されるため、循環器内科医としての基本を習得するには良い環境です。また先進医療の施設認定を広くカバーし、最新の不整脈、虚血性心疾患、末梢血管インターベンション、経皮的心臓構造疾患治療、経皮的循環補助デバイス等の国内でも先進的な治療の多くを経験できます。急性期治療では複数科との協力のもとIMPELLAやECMOを含む集学的治療も経験できます。

また当院では上級医指導体制のもとで積極的に発表・論文化を推奨しており、希望者には国内外問わず様々な学術体験の機会を提供しています。医師の出身大学は様々で、学閥はなく自由な雰囲気で研修ができます。3年間のプログラム終了後は、当院や関連施設での勤務はもちろんのこと、国内・国外留学や大学院など各医師の希望に応じたキャリア形成を積極的に支援します。

2024年度は12名の指導医、7名の専行医、月2〜4名程度の初期研修医が当科に所属し、研鑽を積んでいます。 単に個人のスキルを磨くだけでなく、チームとして助け合いながら成長できる環境が整っています。循環器内科は忙しい科であることは間違いありませんが、長期休暇、定期的な平日公休制度を奨励、また2023年度は6名の男性医師が育休を取得するなど、個人の生活を尊重した働き方を支持しています。

医師のみならずかかわるすべての人との協力体制を重んじています。他者を尊重できることを条件に当院の一員となっていただける方を広く募集いたします。

研修内容

亀田総合病院内科専門医研修プログラムの基本コースの中で内科系subspecialtyの専門医を目指す専攻医に相当し、循環器subspecialty領域の重点研修を受けることができます。循環器の連携施設は館山地域の基幹病院である安房地域医療センター循環器内科において、6か月の研修を行います。

亀田総合病院では緊急カテーテル治療、重症集中治療、重症心不全・不整脈などへの対応を学びます。安房地域医療センターでは地域に根差した循環器診療を学びながら豊富な症例を経験し、カテーテル診断・治療やペースメーカー植込みといった循環器の基本的手技の経験値を増やすことができます。

研修関連施設

安房地域医療センター(6か月)
〒294-0014
千葉県館山市山本1155番地

週間予定

朝カンファレンス: 月〜金　8:30〜
多職種リハビリカンファレンス: 火　16:20〜
TAVI・外科カンファレンス: 木　16:30〜
心不全カンファレンス: 金　11:00〜
循環器勉強会: 木　8:00〜8:30
抄読会・症例検討会・M&M: 金　8:00〜8:30
※勉強会やカンファレンスには安房地域医療センター勤務中もWebで参加可能

研修終了後に取得を目指す専門医資格

日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会認定医
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
日本心臓リハビリテーション学会認定心臓リハビリテーション指導士
日本周術期経食道心エコー(JB-POT)　　など

勤務体制

平日が勤務日。土日祝が休日(公休日)で、当直が休日に当たった場合は平日に公休日を取得する。
当直は月4〜5回程度。
有給休暇日数は院内規定に従い、長期休暇は年2回取得可能。
育休への対応あり。

研修修了者の進路

各自のキャリアプランに合わせて支援を行います。当院の循環器研修を修了した医師は、大学院進学、国内留学、海外留学、当院スタッフとして勤務、国内基幹病院勤務、企業勤務、開業など、様々なキャリアを歩み活躍しています。

診療実績

2023年度診療件数：

左心カテーテル検査(CAG など)	616
右心カテーテル検査	267
アセチルコリン誘発試験	15
経皮的冠動脈インターベンション(PCI)	306
経皮的血管形成術(PTA)	115
経皮的大動脈弁バルーン拡張術(BAV)	8
経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)	52
経皮的僧帽弁クリップ術(Mitra-Clip)	4
経皮的中隔心筋切除術(PTSMA)	1
心筋生検	16
下大静脈フィルター	4(挿入) 3(抜去)
大動脈内バルーンパンピング(IABP)	12
体外式膜型人工肺/経皮的心肺補助法(ECMO/PCPS)	13
補助循環用ポンプカテーテル(Impella)	9

左心耳閉鎖術	13
心嚢穿刺	16
カテーテルアブレーション治療	428
経静脈ペースメーカー移植術	73
リードレスペースメーカー移植術	25
植え込み型除細動器移植術(ICD)	12
完全皮下植え込み型除細動器移植術(S-ICD)	2
両心室ペースメーカー移植術	11(CRTP) 15 (CRTD)
ジェネレーター交換	39
リード抜去術	15
テンポラリーペースメーカー挿入	57
植込み型心電計(ILR)	11(挿入) 1(抜去)
電気的除細動	90

虚血チーム

冠動脈疾患・末梢動脈疾患・弁膜症疾患を対象に治療にあたっています。地域の特徴として、重症化した心臓疾患の患者さまが近隣のみならず南房総全域から多数搬送されてくるため治療件数も豊富で、24 時間体制でスタッフ一丸となって治療に従事しています。最先端の医療を提供できるよう常にアップデートを続け、Excimer laser・DIAMONDBACK・IVL が使用可能であり、最近では末梢血管用血栓吸引デバイス INDIGO が導入されています。また、Impella や ECMO といった補助循環デバイスによる集学的治療も行っています。充実した指導医によるサポートの下で後期 1 年目からカテーテル検査を行い、成熟度に合わせて治療の執刀も積極的に行ってもらっています。PCI の治療適応はエビデンスを鑑みて慎重に決定しており、そのため当院での緊急 PCI の割合は全症例中 40% 以上に達します。必要な方に適切な医療をお届けすることを日頃より心がけています。心臓血管外科との連携は密接であり内科・外科の垣根なく治療選択を共に協議できる環境にあります。当院の虚血チームでは専門分野を決めていない場合でも後期研修修了時に CVIT 認定医取得を目指し，多くの症例を経験しチームの中心的役割を担っていただいています。

不整脈チーム

心房細動、心房粗動、上室性頻拍に対するカテーテルアブレーションの他に、心室性期外収縮・心室頻拍等の重症不整脈に対しても積極的な治療を行っています。アブレーションは国内で使用できる全ての3Dマッピングシステム(CARTO・Ensite・Rhythmia)とCryoablationに 加え、パルスフィールドアブレーションも導入し、症例に応じて使い分けています。心房細動や心室頻拍のアブレーションは麻酔科による全身麻酔管理で、ストレスなくアブレーションに専念できます。デバイス治療に関しては、房総半島の基幹病院として重症心不全症例が多く集まることから、CRT やハイパワーデバイスの症例を多く経験できます。リードレスペースメーカーや S-ICD などのデバイス選択もカンファレンスで検討し、挿入から必要に応じた抜去まで、トータルのリードマネージメントを学ぶことができます。毎週おこなわれる不整脈勉強会は若手の医師から不整脈の上級医までが担当し、自分で勉強したことや最新のトピックを共有しています。若手の医師は一定期間チームに加わり積極的に手技を行ってもらうことで、不整脈診療の知識と技術を習得していただきます。多種多彩な不整脈治療に関わることができるため、不整脈医を志す医師にとっても自信をもってお勧めできる環境です。

ストラクチャーチーム

当院では TAVI・Mitra-Clip・Watchman といった最新の経皮的心臓構造疾患治療を行っており、加えて、経皮的心房中隔欠損 (ASD)/ 動脈管開存 (PDA) 閉鎖術を行えるようになりました。循環器内科医、心臓血管外科医、麻酔科医のほか、看護師、臨床工学士、生理機能技師、放射線技師などから構成されるチームで治療にあたっています。心臓構造疾患治療は CT・心エコー・カテーテル検査などで患者さまの状態を把握した上で、職種の垣根を越えてカンファレンスを行い様々な角度で分析し治療方法を検討することが重要となります。当院では毎週カンファレンスを行い、患者の選定と手術の検討をしています。また、経食道心エコーによる手術サポートが必須であるため、当科では JB-POT などの資格取得を推進しており、有資格者の若手の先生も在籍しています。

当院での治療件数は年々増加傾向にあり、今後の発展が期待されている分野であり、積極的にカンファレンスや手術に参加することで治療に関する理解も深めることができます。

亀田メディカルセンター
交通のご案内

●東京駅から

①高速バス（アクシー号）で来院
所要時間：約2時間
経　　路：BT東京八重洲 → 亀田病院

②電車（JR外房線特急わかしお）で来院
所要時間：約2時間
経　　路：JR東京駅（京葉線ホーム）→ 安房鴨川駅
安房鴨川駅からタクシーでおよそ5分

●千葉駅から

高速バス（カピーナ号）で来院
所要時間：約1時間半
経　　路：千葉駅 → 亀田病院

●羽田方面から車で来院

所要時間：約1時間15分
経　　路：羽田方面 → アクアライン → 君津 IC → 房総スカイライン（無料）・県道24号線経由
→ 亀田総合病院

●シャトル便サービスで来院（電話による完全予約制）

東京駅・羽田空港・成田空港からのシャトル便サービス（完全予約制・有料）がございます。
詳しくは 0120-02-1216　8:00 ～ 17:00（日曜・祝日、年末年始除く）

Kameda Medical Center 医療法人鉄蕉会　亀田総合病院
https://www.kameda.com
〒 296-8602　千葉県鴨川市東町929番地　Tel. 04-7092-2211（代）

K2025-035　2025.4